



2014年5月16日(金) (13時より18時まで)

■ ワークショップ

- A. ロールシャッハ及びその他の投映法を用いた治療的アセスメント (逐次通訳有)
講師 Stephen E. Finn (Center for Therapeutic Assessment)
- B. 親の葛藤に対する子どもの反応をとらえ、治療に活かす (逐次通訳有)
講師 Wai-Yung Lee (香港大学)
- C. Introduction to the Comprehensive System (This workshop will provide an introduction to the Comprehensive System for non-specialist, and will be conducted in English)
講師 Jim McRae (International Mental Health Professionals Japan)・大野恵美 (横浜家庭裁判所)
- D. 発達障害の心理アセスメント～Wechsler法を中心に～
講師 糸井岳史 (明神下診療所)
- E. 多角的アセスメント –ロールシャッハ結果を軽やかに用いる–
講師 野田昌道 (横浜家庭裁判所川崎支部)
- F. 包括システムの基礎を学び直す
講師 野村邦子 (聖母病院)・他

2014年5月17日(土) (9時15分より17時30分まで)

■ 基調講演 (逐次通訳有)

「子どもの反応の測定から親の葛藤へ」

講師 Wai-Yung Lee (香港大学)

「なぜロールシャッハが有効なのか –クライアントに変化をもたらすためのロールシャッハの使い方–」

講師 Stephen E. Finn (Center for Therapeutic Assessment)

■ 大会企画シンポジウム (逐次通訳有)

「ひきこもりの心理アセスメント：日韓両国の現状と展望」

講師 Kim Hyun Soo (Myongji Hospital, 韓国ソウル)

齊藤万比古 (母子愛育会総合母子保健センター愛育病院)

■ ミニワークショップ

- 1. PFスタディとMMPI 講師 馬淵聖二 (千歳烏山心理相談室)
- 2. ワルテッグテスト 講師 村上貢 (成城墨岡クリニック)
- 3. 星と波描画テスト 講師 香月菜々子 (大妻女子大学)
- 4. TAT 講師 今村有子 (甲府少年鑑別所)

■ 第20回大会記念特別講演

「変化を導くアセスメント」

講師 中村紀子 (包括システムによる日本ロールシャッハ学会会長)

■ 研究発表

■ 自主企画シンポジウム

■ 懇親会 (18時より20時)

2014年5月18日(日) (9時より16時45分まで)

■ 特別講演

「サブリミナル効果の科学」

講師 對馬淑亮 (NHK放送技術研究所 立体映像部)

■ 研究発表

■ 大会企画事例検討

ロールシャッハ結果をどのように活かすか

–ロールシャッハの治療的可能性を探る–

討論者 小西宏幸 (大阪大谷大学) 佐藤豊 (防衛医科大学校)

指定討論 近藤直司 (東京都小児総合医療センター)

* 都合によりプログラムを一部変更する場合があります。

詳細はHPをご覧ください。

<http://www.jrscweb.com/>

